

# 日本・オーストリア庭園文化シンポジウム開催のお知らせと参加申し込み



- 主催 特定非営利活動法人 環境再生  
 共催 特定非営利活動法人  
 国際造園研究センター  
 共催 一般社団法人 日本庭園協会  
 共催 公益財団法人 東京都公園協会  
 共催 指定管理者  
 無鄰菴管理事務所  
 後援 公益財団法人  
 国際花と緑の博覧会記念協会  
 後援 一般財団法人 日本造園修景協会

## □ 原点

ウィーンのシェーンブルン宮殿の庭園の一角に日本庭園があります。この庭園を良好な状態に保つことをひとつの機会ととらえ、日本庭園の知識の伝達と日本・オーストリア相互の庭園文化の交流を目的として、今回シンポジウムを開催することといたしました。このほか日本庭園の魅力ヨーロッパに、一般家庭も含めて、広くひろめていくことも大きな期待の一つです。

## 概要

- ・シンポジウムは日本庭園鑑賞会、技術説明会、講演会、レセプションをその主な内容とします。  
 オーストリアからの来訪者は次の方々です。  
 オーストリア連邦庭園局副局长 ダニエル・ローラウアー氏  
 オーストリア連邦庭園局 シェーンブルン庭園及び日本庭園担当庭園管理者  
 アンタル・フィツイ氏及び同夫人  
 WIC 代表、シェーンブルン日本庭園コンサルタント及び通訳  
 エベリン・斎藤・ラクナー氏

## □ 庭園鑑賞会

説明者：京都 NPO 国際造園研究センター 理事長 吉田昌弘氏  
 東京 (一社) 日本庭園協会 会長 高橋康夫氏他各公園園長

庭園鑑賞は京都及び東京で著名かつ有益な庭園を選定し実施することとします。東京では特にシェーンブルン庭園の日本庭園管理状況を勘察し、公的管理のもと一般公開されている日本庭園を視察することとします

2017年(平成29年) 11月20日(月)～25日(土)までの一週間

- ・20日～22日午前中 桂離宮、仙洞御所をはじめとする京都の日本庭園の視察
- ・22日午後 午後：広島 平和記念公園などを視察
- ・23日 東京都の公共公開日本庭園の視察と技術説明  
(浜離宮・六義園・小石川後楽園・清澄庭園)
- ・24日 皇居訪問(予定) 午後：講演会 夕刻：レセプション
- ・25日 浅草寺伝法院 午後：浅草界限・隅田川・三越など散策

## □ 技術説明会

今回のシンポジウムの大きな目的である日本庭園技術の説明及び伝達は主として現場を重視して行います。

講演会

日本とオーストリア（ハプスブルグ）の庭園文化の相互理解をすすめることを目的とします。

- ・講演会は庭園の様式、技術、素材等について年代を追って解説するなど、日本とオーストリアそれぞれが自国の庭園文化、技術について、古来より現代までを相手側に効率よく伝えることとします。
- ・オーストリアの庭園文化については、特にハプスブルグ時代の庭園文化についても触れて頂くようお願いしております。

日時 11月24日（金）午後1時30分（受付開始午後1時00分）

場所 東京都立日比谷公園内縁と水の市民カレッジ3階 研修・交流室

参加費（1名） 一般 2000円 学生 1000円

講演者 日本側 （一社）日本庭園協会名誉会長 龍居竹之介氏  
オーストリア側 連邦庭園局副局長 ダニエル・ローラウアー氏、

 レセプション

オーストリア連邦庭園局副局長ほかのオーストリア側関係者を歓迎し、相互に親睦を深めるために18時00分よりオーストリア連邦庭園局関係者歓迎レセプションを開催します。

日時 11月24日（金）午後6時（受付開始 5時30分）

場所 東京都立日比谷公園内縁と水の市民カレッジ 1階日比谷グリーンサロン

参加費（1名） 一般 3000円 学生 2000円

